

「エンジニア×
スタートアップ」
こそ、
最高のキャリア
である
Engineer
Startup

株式会社スタートアップテクノロジー
代表取締役社長

菊本久寿

はじめに

Webエンジニアほど、自由な仕事はありません。

ある程度のスキルがあれば、お金を稼ごうと思えば稼げるし、旅行に行きたいと思えば働きながらも旅行できます。

もちろん服装だって自由です。時間は朝が好きなら早朝に働けばいいし、朝が弱いなら夜に働けばいいのです。

通勤がイヤなら通勤する必要はありません。勤務場所はオフィスでも自宅でも好きなカフェでもどこでもいいのです。

キャリアだって自由です。技術を極めたい人は、技術力を磨けばいいし、マネジメントが好きならマネージャーにもなれます。

起業してもいいし、自分探しや休息のためにフリーランスになるのも自由です。副業をするのも自由。

本業以外に月20万円以上を無理なく稼いでしまう人もいます。

しかも、Webエンジニアの世界は、どんな人でも受け入れてくれる懐の深さがあります。私なんて40歳を超えて金髪ですが、そんな私も受け入れてくれます。

学歴なんて関係ありません。実際に、私は大学を出ていないのです。

年齢の壁もどんどん低くなっており、最近では50代や60代のエンジニアも活躍しています。

さらに収入も高い人が多いです。ある調査ではITエンジニアの平均の初年度年収はコンサルタントを抜いて職種別でトップになったそうです。

今はWebエンジニアがあちこちで不足していて、ニーズが高いのです。

この本では、働き方やキャリアに悩む人に向けて、「Webエンジニアになる」という新しい選択肢をお伝えできればと思います。

自由に楽しいエンジニアの働き方、特にスタートアップのエンジニアの素晴らしさ、そしてWebエンジニアになる方法についてお話ししていきます。

申し遅れました、私は株式会社スタートアップテクノロジーの代表取締役社長をしております菊本久寿と申します。

スタートアップテクノロジー（以下、スタテク）の事業は大きく2つあります。

ひとつ目がWebサービスやアプリなどのプロダクトを提供するスタートアップスタジオ事業、2つ目がWebエンジニア養成スクール「RUNTEQ」を運営する教育事業です。

スタテクは「開発力を増やす」をミッションとしており、スタートアップと呼ばれる急成長する企業の支援を念頭に、プロダクトを供給したり、Webエンジニアの卵を送り出したりする仕事をしております。50名弱ほどの社員と日々頑張っています。

こう聞くと、「ものすごい人だ」と思うかもしれませんが。

しかし、実は私は一度底辺に落ちた経験があるのです。高校はそここの進学校に通っていましたが、受験直前の冬に急に思い立って、大学進学をやめ、ギターの専門学校に進みました。

しかし、その専門学校は続かず結局フリーターに。気がつけば25歳になっていました。特に希望もない25歳の高卒・職歴なし。

いわゆる「底辺」といわれる状態ですね……。

そんな私を救ってくれたのは「エンジニア」という生き方でした。

仕事は楽しい、服装は自由、勤務場所も自由、勤務時間も自由、上司ともフラットな関係、お客さまのフィードバックをリアルに得られる、社会から求められている、納得のいく給料を得ることができる、そんなエンジニアという職業が、私を救ってくれたのです。

そして、エンジニアという職業とスタートアップの環境が、私を今の場所にまで押し上げてくれました。

これは私だけの話ではありません。

私はWebエンジニア養成スクールを運営しておりますので、未経験からエンジニアとして転職していった方を大勢見てきました。

ネットゲームにはまりすぎて20代半ばで私のように底辺まで落ちた方、公務員や銀行員として働いているが、組織の歯車のように働くのがつまらなくてたまらない方、接客業として働くものの職場がブラックで続けられない方、事務職として働くも自分の成長を全く実感できない方、本当にさまざまの方がいらっしやいました。

しかし、皆さん現在はWebエンジニアとして輝いています。自由で楽しい、やりがいや成長を感じられる転職を実現されました。

ここまで読んで、もしかするとこう思う人もいるかもしれません。

「自分はエンジニアとして働いているけど、職場はブラックだし、給料も安いし、仕事は雑用ばかり。エンジニアが自由に楽しい職業なんてウソだろう」

そう思った人は、少しだけ本を閉じるのを待ってください。

本書は、そんなあなたのための本でもあります。あなたはたしかにエンジニアとして採用されているのですが、居場所を間違えています。

あなたの世界だけが、エンジニアの全てではありません。

スタートアップの中にこそ、自由で楽しいエンジニアの世界があるのです。

RUNTEQにはそんな風に、ちょっと業界を移るだけで、いきいきと働き始めているエンジニアの方が多くいらっしゃいます。

さて、もうあなたは、Webエンジニア、特にスタートアップのエンジニアについて、知りたくてたまらなくなったのではないのでしょうか？

はい、この本でたっぷり説明させていただきます。

まず、25歳の高卒・職歴なしのフリーターという底辺まで落ちた私が、エンジニアという職業により、どのように救われていったのかについてお話ししたいと思います。

さあ、ページをめくってみてください。あなたの人生を変えるヒントが見つかるはずですよ。

株式会社スタートアップテクノロジー 代表取締役社長 菊本久寿

第1章

どん底フリーターを救った、

「エンジニア×スタートアップ」のかけ算

突然のドロップアウト……………	14
ブラックだけど、エンジニアの仕事は楽しかった……………	21
デスマーチで、段ボールのあたたかさを知る……………	25
プログラミングを武器に、事業を生み出す……………	30
スタートアップとの出会い……………	39
楽しいことを追い求めていたら、社長になっていた……………	46
なぜ、「エンジニア×スタートアップ」のかけ算なのか？……………	50

第2章

自由に楽しく働きたいなら、 エンジニアになろう

専門性を身につけて、歯車から抜け出そう	58
エンジニアの仕事は文化祭のように楽しい	63
Webエンジニアは強く必要とされている	69
エンジニアは、安定して好待遇	75
完全実力主義だからこそ、得られる自由	80
優秀なエンジニアの条件とは	86
エンジニアは、キャリアも自由	92

第3章

スタートアップこそ、 自分の可能性を最大化する

ワンルームマンションの一室から上場企業が生まれる	100
--------------------------	-----

天才でなくても世界を変えられる	106
スタートアップ企業の見分け方	111
スタートアップで、会社と一緒に最速で成長する	117
売上の先に目指すのは、自分達のミッション	123
お客さまや仲間と一緒に作っていく	128
門戸は誰にでも開かれている	134

第4章

未経験からスタートアップのエンジニアになる方法

Web業界・エンジニアマップ	142
スタートアップで求められるのは、「カルチャーフィット」	150
エンジニアになるためにクリアすべき技術レベルとは？	155
Webエンジニアに必須の技術13選	161
自分で作るのが、一番学びになる	168

スタートアップの面接では、ストーリーを語ろう……………174
入社する前に知っておくべきこと……………181

第5章

プログラミングスクールから、世界を変える

目の前のニーズに伝えてきて、今がある……………188
ある学生との出会いから始まった夢……………193
社会志向の会社を目指したい……………199
エンジニアへの恩返し……………204
エンジニアの生涯現役を後押しする……………209
エンジニアの仲間の輪を広げる……………213

おわりに……………220